

各位

株式会社ゲオホールディングス

新生活が始まるこのタイミングは「断捨離」に最適！？

新社会人の7割が「断捨離」に興味あり

～ゲオによるPonta会員600名を対象とした調査結果～

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：遠藤結蔵）の子会社、株式会社ゲオ（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：吉川恭史）は、このたび、Ponta会員16歳～69歳600名を対象に、「断捨離に関する意識調査」を実施しました。



新社会人の断捨離のタイミング

（複数回答：新社会人 n=300）



※「断捨離（だんしやり）」とは、不要な物を減らす、身ざれいにするという意味です

< 調査結果トピックス >

- 新社会人の75.3%が、断捨離に興味あり！「新生活を始めるタイミング」にしたい！
- 断捨離方法では、リユースショップ利用が最も多く52.3%。
3人に1人がリユースショップとアプリの両方を賢く活用
- 断捨離したい物ベスト3
1位「衣料」、2位「ゲーム・CD・DVD」、3位「コミック・書籍」

「まだ使えるから捨てるにはもったいない」「誰かに使ってもらえたらしいのに」という意識の広がりや、新品では見出せないバリューを中古品に見出す価値観が「リユース」市場を確実に成長させています。今回の調査では、「新社会人は断捨離に対する意識が高い」「断捨離を行うのは新生活を始めるタイミングが大半を占める」ことが分かりました。

これから新生活を始める方、断捨離を考えてみてはいかがでしょうか。

【リユースとは】

リユース（Reuse）とは、そのままの形状で再度使用することで、リサイクル（Recycle）は、形状を変えて再利用することです。リユースの例は、フリーマーケットやリユースショップ、オークションなどで古着を売買しての再使用。リサイクルの例は、ペットボトルからフリースを作るなど再度資源として利用することです。エコという考え方においては共通しますが、言葉の意味は異なります。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします

株式会社ゲオホールディングス 総合企画部 広報課 担当：井上

TEL：03-5911-5784 E-mail：geo-pr@geonet.co.jp

1. 新社会人の75.3%が、断捨離に興味あり！「新生活を始めるタイミング」にしたい！

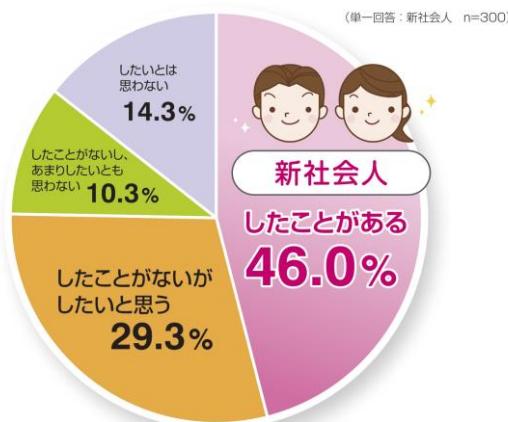
▶新社会人の断捨離に対する意識は高い

「断捨離（だんしゃり）」したいかを聞いたところ、「新社会人」（21・22歳、300名）の75.3%が興味を持っていることが分かりました。その内訳は、「（断捨離を）したことがある」が46.0%、「したことがないが、したいと思う」が29.3%となっています。

なお、「その他の世代」（21・22歳を除く16歳～69歳、300名）に同じ質問をしたところ、「したことがある」が43.3%、「したことがないが、したいと思う」が35.4%で、計78.7%が断捨離に興味ありという結果でした。

「新社会人」、「その他の世代」ともに、断捨離に対する意識が非常に高いということが分かりました。

新社会人の断捨離に対する意識



この結果から、現代社会は物が充足した状況であることが推測され、断捨離することで、自分にとって必要な物とそうでない物の取捨選択を上手に行おうとする意識がうかがえます。

▶断捨離のタイミング

次に、断捨離のタイミングについて、「どのようなときに断捨離をしましたか、または、したいと思いませんか」と聞いたところ、「新生活※を始めるとき」という回答は、「新社会人」が66.3%、「その他の世代」が42.0%で、「新社会人」が24.3ポイント高い結果でした。

ライフステージが変わるときは、生活環境も大きく変化するものです。新社会人は学生から社会人へ移行する前に、身の回りの物を整理し、新しい気持ちで社会へ飛び立ちたいという気持ちが強いことがうかがえます。

※「新生活」の定義は、「引っ越しの時」「一人暮らしを始める時」「社会人生活が始まる時」「結婚する時」「大学生活が始まる時」です。

新社会人の断捨離のタイミング

(複数回答: 新社会人 n=300)



＜断捨離をした、または、したい理由：一部抜粋＞

【新社会人】

・気持ちを切り替えるため

・新しい生活のために気持ちをリセットしたい

【その他の世代】

・はじめのタイミングだから

・気分転換

2. 断捨離方法では、リユースショップ利用が最も多く 52.3%。

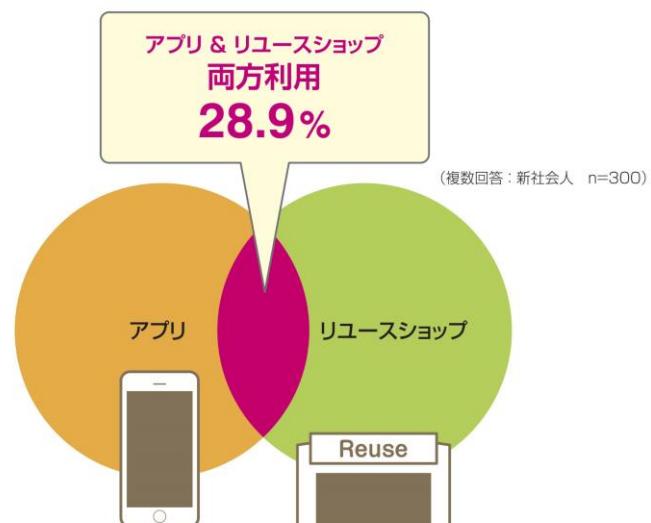
3人に1人がリユースショップとアプリの両方を賢く活用

▶断捨離の方法について

新社会人に「不要になった物をどのようにしていますか」と聞いたところ（複数回答）、「リユースショップに持ち込む」が52.3%と最も多く、「フリマアプリを利用する」が20.7%、で「リユースショップ、フリマアプリのどちらも利用する」と答えた人が3人に1人（28.9%）でした。

「その他の世代」では、「どちらも利用する」が13.4%という結果で、「新社会人」は、リユースショップとフリマアプリを併用し、上手に使い分けていました。

新社会人のリユースショップとフリマアプリを併用している人



断捨離の方法は、「リユースショップへ売る」「フリマアプリで売る」以外に「友人や親族に譲る」「オークションサイトで売る」などさまざまな方法で行われていることも確認でき、不要なものを再使用するリユースという考え方や行動が定着しつつあることも分かりました。

一方で、「捨てる」「自宅に置いておく」という回答もまだ多く見られます。ワンガリ・マータイさん（ケニア出身の環境保護活動家、ノーベル平和賞受賞）の「MOTTAINAI運動」でもいわれたように、持続可能な社会を実現するためには、リユースという考え方をさらに定着させる必要があるようです。

＜リユースショップとフリマアプリを併用している理由：一部抜粋＞

【新社会人】

- ・すぐ現金にしたいときはリユースショップ
- ・数が多いときはリユースショップ

【その他の世代】

- ・時間があるときはアプリ、時間がないときはリユースショップ
- ・送料がかかりそうな大型のものや重いものはリユースショップ

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします

株式会社geoホールディングス 総合企画部 広報課 担当：井上

TEL : 03-5911-5784 E-mail : geo-pr@geonet.co.jp

3. 断捨離したい物ベスト3

1位「衣料」、2位「ゲーム・CD・DVD」、3位「コミック・書籍」

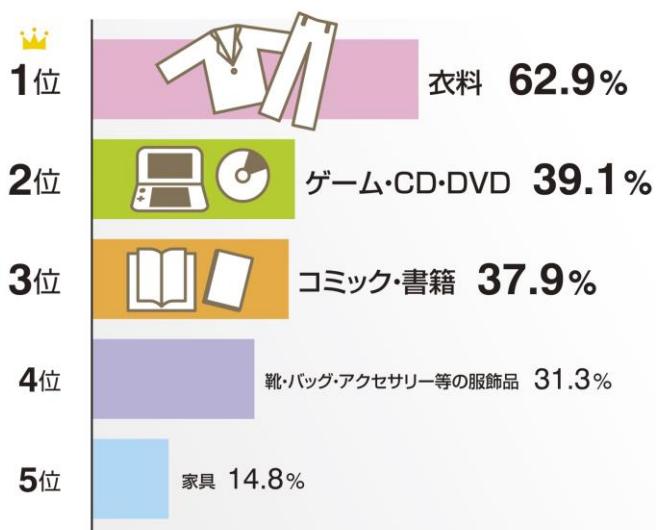
▶断捨離したい物

「新社会人」が断捨離をしたい物ベスト3をみると、1位「衣料」、2位「ゲーム・CD・DVD」、3位「コミック・書籍」という結果で、6割を超える「新社会人」が「衣料」と回答しました。

新生活を始めるときに刷新したい物は衣料になるようです。これまで接してきた人々や環境と、これから始まる新生活において接する人々や環境の違いが、着る物に一番影響を及ぼすことが分かる結果となりました。

新社会人が断捨離したい物

(複数回答:新社会人 n=256)



▶意識変革も要因に！？

衣料や靴・バッグなどとは違い、ゲームやコミックなどは人に見られる物ではありません。ゲームやコミックなどが、新生活を始めるときに断捨離する物として上位に挙がったのは、意識変革をしなくてはいけないという深層心理の表れかもしれません。

【家】に眠るさまざまな物も次の人に役立ててもらえる！

その他にも、「家具」「生活・調理・美容家電」「生活雑貨」「オーディオ家電」「携帯・スマートフォン・タブレット」「ビジュアル家電」「子供服・子供用品」「楽器・スポーツ・アウトドア用品・趣味の用品」「デジタル家電」といったように、さまざまな物が断捨離したい物として回答されました。

あなたが不用品と思っている物でも、別の人にとっては欲しい物かもしれません。

■アンケート調査概要

調査対象: Ponta 会員 (全国) 16 歳~69 歳 600 名

新社会人: 21 歳・22 歳 300 名、その他の世代: 21 歳・22 歳を除く 16 歳~69 歳 300 名

集計期間: 2018 年 2 月 16 日 (金) ~2 月 28 日 (水)

調査方法: ゲオアプリによる Ponta 会員を対象としたインターネット調査

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします

株式会社ゲオホールディングス 総合企画部 広報課 担当: 井上

TEL: 03-5911-5784 E-mail: geo-pr@geonet.co.jp